

2019年3月23日

2018年度（平成30年度）

第2回 中国地区英語教育学会 理事会（臨時）

日時：2019（平成31）年3月16日（土）13:00～16:00

場所：広島大学 教育学部 C 棟 620 室

○出席者：深澤清治（会長），堂鼻康晴（副会長），竹野純一郎（副会長），猫田英伸，高橋俊章，達川奎三（紀要編集委員長），鬼田崇作（事務局），兼重昇（オブザーバー），松浦加寿子（オブザーバー）

○欠席者：足立和美，飯島睦美，大谷みどり，小山尚史，白石信之，樋口慎一，松浦伸和，山根正樹，渡部靖徳

理事会の開催に先立ち，深澤会長より挨拶と出席者による自己紹介があった。

【報告事項】

1. 『中国地区英語教育学会研究紀要』第49号について

達川紀要編集委員長より，『中国地区英語教育学会研究紀要』第49号の編集経緯等について報告があった。

2. その他

なし。

【協議事項】

1. 第50回中国地区英語教育学会研究発表会（広島大会）について [資料1]

第50回中国地区英語教育学会，兼重大会事務局長より，資料1に基づき，説明および各種提案があり，主として以下の点が承認された。

○ 概要

日時：6月29日（土）

会場：広島大学教育学部 東広島キャンパス（K棟）

大会実行委員長：深澤清治先生

大会事務局長：兼重昇先生

○ 準備スケジュール

日時会場発表：理事会後すぐに事務局により会員にメールで連絡および学会ウェブサイトに掲載

発表申込締切：学会ウェブサイト上にて5月末日を締切とする

外部講演者：仮タイトル（4月の大会案内時）の公表，本タイトルと講演要旨（プログラム公表時）の公表

2. 中国地区英語教育学会 50 周年記念事業について

[資料 2]

事務局より資料 2 に基づき，昨年 6 月の総会において予算として承認されている 50 万円の配分について説明がなされた。審議の結果，学会ロゴ作成および紀要新デザインの作成に 150,000 円，記念グッズ作成に 200,000 円，研究紀要の系統的レビューに 50,000 円，研究発表会での外部ゲストによる講演準備に 100,000 円の予算を配分することが決定された。

学会ロゴの作成においては，理事会において 5 月末までにデザインを決定し，6 月の研究発表会にて発表することとなった。また，紀要新デザインの作成においては，理事会において 5 月末までにデザイン候補を確定し，6 月の研究発表会当日に参加者による投票を行うこととなった。

外部ゲストによる講演準備においては，理事会申し合わせ事項に従い，謝金と旅費（交通費および宿泊費）の支払いを行うことが確認された。

記念グッズの作成においては，研究紀要の新デザインが決定した後，同じデザインでクリアファイルとブックマークを作成することとなった。これらは年度末に発行する研究紀要と同封して会員に送付ことが決定された。

学会 50 周年宣言については，竹野理事による草案をもとに理事による修正を加え，5 月の連休明けまでに宣言案をまとめることとなった。

さらに、『中国地区英語教育学会研究紀要』の名称を変更することとなった。新しい和文・英文の名称は，紀要編集委員会で発議し，理事会による審議と承認の後，総会で承認を求めることとなった。名称変更に伴い，学会規則に掲載される紀要の名称も変更されることとなった。

3. 『中国地区英語教育学会研究紀要』におけるカラー印刷について

[資料 3]

達川紀要編集委員長より資料 3 に基づき，『中国地区英語教育学会研究紀要』においてカラー印刷を認めるため，研究紀要の投稿・執筆要項規定の変更案について説明がなされた。審議の結果，原案のとおり承認された。

4. CASELERS 研究費の辞退者について

[資料 4]

事務局より資料 4 に基づき，CASELERS 研究費の辞退希望者が提出した「Grant-in-aid for CASELE Researchers_研究費辞退届（様式 F）」の内容が説明された。審議の結果，原案のとおり承認された。辞退の事実については，学会のウェブサイトで示されることとなった。

5. 第51回中国地区英語教育学会について

[資料 5]

事務局より資料 5 に基づき、第 51 回中国地区英語教育学会案について説明がなされた。審議の結果、第 51 回中国地区英語教育学会研究発表会は、島根県で開催することとなった。開催日は 2020 年 6 月 27 日（土）を第一候補とすることとなった。

6. その他

なし。